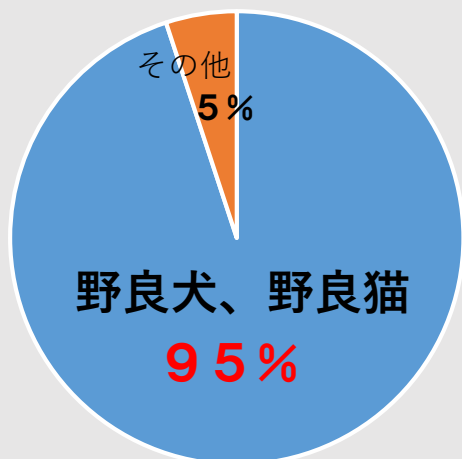


殺処分される犬・猫の内訳



高松市保健所に収容されたのち、やむを得ず殺処分されてしまう動物のおよそ95%が、野良犬又は野良猫です(データは平成30年度)。

これらは、産まれて間もなく自活できない子犬・子猫や、人に馴れていないなどの理由で譲渡することができない犬・猫です。

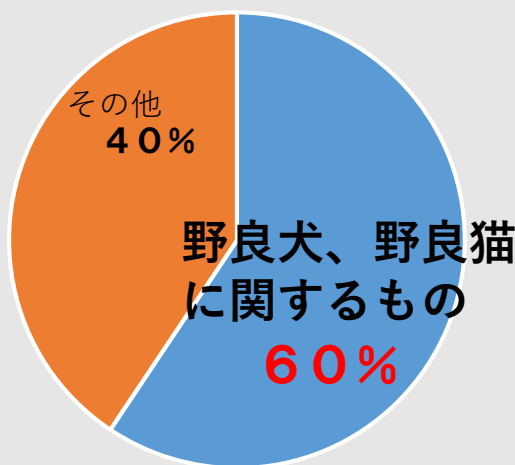
野良犬や野良猫にエサを与えることは、必ずしも動物のためにはなりません。保健所に収容され、殺処分される動物が増えることで、かえって不幸な結果を招くことになってしまいます。

動物に関する相談の内訳

高松市に寄せられる犬・猫に関する苦情のうち、およそ60%は野良犬又は野良猫に関するものです(データは平成30年度)。

その内容としては、野良犬に追いかけられた、農作物を荒らされた、野良猫の糞尿で敷地や自動車等を汚されたといったものです。

無責任なエサやり行為は、不幸な動物を増やすだけでなく、周りで生活する住民にも迷惑をかけてまいります。



野良犬、野良猫を増やさないために

- 責任を持ってないなら、エサをあたえない。
- 飼い犬、飼い猫には不妊去勢手術を受けさせ、放し飼いをしない。
- 飼うと決めたら最後まで飼い、決して捨てたりしない。

エサやりをやめたい・・・
保護して飼いたい・・・
などのご相談はこちらへ

高松市保健所生活衛生課 087(839)2865